

広島県鉄構工業会

HP刷新、チラシで人材確保



PR用のリーフレット

協同組合広島県鉄構シは、ゾンビメイクを工業会（理事長・山本 施した同組合員の成伸泰徳ステントス社長）工業の社員が鉄骨工場はこのほど、今年度社内を歩き回り、そのゾ業の一環としてホームンビに対し銃を構えたページリニューアルお女性が立ち向かう映像よび鉄骨業界の人材確保から始まる斬新な作保に向けたPR用リーフレットを制作した。HP自体も従来以上厚生労働省の働き方改革に使いやすく、スマ革推進支援助成金の支トフォンからもアクセ援を受けたもので、若ス可能。これまで同組者の注目を集めるコン合が行ってきた鉄骨加テンツを目指した。工業者の地位向上に向けた公共工事の鉄骨工刷新したホームページ

ゾンビ画像で若者目線集める

事予算作成用の下見積もり単価入力作業の有料化や加工技術に関連した研修・講習および研究開発を通じた対外的PRなどについても記載がある。

HP同様にゾンビが目を引くリーフレットは、下部のQRコードを読み取ると組合ホームページへとつながる。1千部作成し、大学や工業系高校、専門学校などの関係筋に配布した。

山本理事長は今回のHP、リーフレットの制作意図について「文字を読まない若者にイメージを伝え印象を残せば、業界を知る入り口になる」と話している。